

## 第2号の発刊にあたって

明海大学副学長・外国語学部長  
教職課程センター長

高野敬三

ここに明海大学教職課程センター（METTS）2018年度「研究紀要」第2号をお届けする。

2018年4月、誰もが活用できる居場所として新しい空間に生まれかわったMETTS（MEikai Teacher Training Support）は、2018年度だけでも10,000人を超える学生が活用するアゴラ（古代ギリシアの時代、哲人たちが英知を育むために集った広場）となった。勿論、まだまだ学生諸君は未完の利器ではあるが、私ども職員は主体的・対話的で深い学びを実践できる指導力は勿論のこと、心の機微を的確にそしてスピードをもって対応できる学生として育成していきたいと願っている。

今号では、論文・教育実践報告等8編を収録することができた。この教職課程センター「研究紀要」第2号を発刊することで、METTSが教員育成機関としてだけでなく、教育研究機関としての顔をご覧いただけることを衷心より感謝する。これまでMETTSの教育活動にご協力いただいた東京都教育委員会、足立区教育委員会、浦安市教育委員会をはじめとして連携高等学校、小中学校の先生方には厚く感謝申し上げます。

私どもは、今後も各地域との連携を図りながら教員養成の適切な在り方を精力的に研究・実践して行く所存である。その中で多くの方々からご意見を頂戴できれば幸いである。